

日本年金機構における令和4年度の広報活動

日本年金機構令和4年度計画（案）における広報活動への取組方針

令和4年度計画（案）では、新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、新たな明るい時代に向けて歩み出す社会に対し、正確な給付、年金制度の適切な運営により、超高齢社会における我が国社会の安定・安心に貢献するという決意を込め、同年度の組織目標を「**コロナ禍の克服 新しい時代への貢献**」としている。

この組織目標の達成に向け、「**新しい時代に貢献する基幹業務の推進**」「**オンラインビジネスモデルの着実な実現**」等を重点取組施策と位置付け、これらを実行していく上で必要な各種広報を実施していく。

〈令和4年度計画（案）における主な広報関連施策の内容〉

国民年金適用・収納対策

- ・20歳到達前の事前お知らせの内容について、本人に加え、世帯主に対しても納付することのメリットを訴求するパンフレットを同封
- ・多言語による制度説明のパンフレット等を活用し、ホームページの内容を充実するとともに、関係機関と制度周知について連携

短時間労働者の適用拡大

令和4年10月の短時間労働者の適用拡大に係る制度改正に円滑に対応するため、該当する事業所に対して、施行時においては専門家（社会保険労務士等）とも連携し、訪問等による事業所調査時に制度説明を行うとともに、ホームページやチラシ配布による周知を実施

年金給付に係る制度改正（繰下げ上限年齢の引上げ等）

- ・制度改正の内容等について、ホームページ、各種広報媒体等を活用した周知・広報の実施とともに、年金受給者等への個別周知や届書案内を着実に実施
- ・一定年齢到達時に老齢年金の請求案内を行うほか、未請求の老齢年金のある66歳以降の方を対象に、毎年誕生月の前月に繰下げ見込み額をお知らせし、多様な年金受給方法の周知とともに請求忘れを防止

ホームページの活用

お客様に正確な情報を提供し、かつ、より分かりやすく利用しやすいホームページとするため、改善・充実を推進

- ・各種通知等への二次元コード掲載を通じたホームページへの誘導
- ・チャットボットの拡充、年金Q&Aの改善、動画の掲載

令和4年度広報実施計画の策定について

日本年金機構においては、毎年度広報実施計画を策定し、重点事項を設定するとともに、被保険者、年金受給者、事業主など対象となるお客様に応じて、ホームページへの記事掲載、リーフレット・ポスターの配付・掲示等、様々な手段を組み合わせた広報を行っている。

令和4年度広報実施計画については、上記の令和4年度計画（案）の内容を推進するため、令和3年度における取組の検証結果等を踏まえて、年度内に策定予定。

ねんきんネットの拡充

マイナポータルとねんきんネットの認証連携を行うと次のサービスが利用可能となることから、マイナポータル経由のねんきんネット利用について各種機会を活用した周知・広報を実施

- ・国民年金の加入手続、保険料の免除申請等の簡易な電子申請
- ・源泉徴収票等の電子的受領

年金セミナー、年金制度説明会等の充実

教育関係機関や企業等における更なる実施拡大
（20歳到達者を含む若年層向け実施機会の充実）

年金委員に対する活動支援の強化

年金委員の活動に必要な情報をタイムリーに発信するとともに、Web会議ツールを活用し年金委員研修の更なる充実を図る

「ねんきん月間」と「年金の日」における取組の充実

公的年金制度の周知・啓発につながる各種事業の集中的実施

サービスのオンライン化（電子申請の利用促進等）

- ・一定の事業所に対し事業所の特性やニーズに応じた訪問や文書、動画等を活用した利用勧奨や周知・広報を実施
- ・事業所に対し従来紙で提供していた各種帳票（保険料増減内訳書等）を電子的に提供・閲覧できる「オンライン事業所年金情報サービス（仮称）」の構築に合わせた周知・広報